



光が丘

学校教育目標

求めて学ぶ子ども

大津市立晴嵐小学校
学校だより 11月号
在籍児童数 939名
令和3年11月5日



最高の「体育発表会」に！

空が透き通るように青く、白い雲とのコントラストが美しい季節となりました。

「深まる秋」の中、1年生は「秋みつけ」で唐橋公園や御霊神社へ、2年生は京阪石山駅の見学(半分は11月に)へ、3年生は「お店たんけん」で商店街へ、4年生は「ふるさと体験学習(やまのこ)」で葛川へ、5年生は「工場ウォッチング」で6つの工場へ、そして6年生は「移動教室」で科

学館へと、どの学年も笑顔いっぱい校外学習に出かけることができました。多数の保護者の皆様に「見守り活動」にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

五感をとおして自然を感じたり、見学させていただいたり、インタビューしたりするなど直接体験する中で、子どもたちには多くの学びがあったようです。新型コロナウイルス感染防止の観点から実施が危ぶまれていた校外学習もありましたが、地域の皆様等のご協力を得ながら、計画どおり実施できていることを大変うれしく思っています。校外学習から戻ったときの子どもたちの表情がとても満足そうで、輝いていたのが印象的でした。



さて、上の写真は「体育発表会」に向けためあてカードです。子どもたち一人ひとりがそれぞれの思いを廊下に掲げ、そのめあてを達成するために精一杯がんばっています。

昼休みになると、いつも校長室から運動場で遊ぶ子どもたちの様子を見ていますが、本当にたくさん子どもたちが、体育発表会に向け自主的に練習しています。あまりにもたくさん子どもたちが演技やリレーの練習をするため、今年度は昼休みの練習場所を割り当てること(保育園・消防署側)にしました。「発表する機会があること」や「おうちの方々に応援してもらえること」が、子どもたちの意欲をかきたてることを改めて感じています。



新型コロナウイルスの感染防止の観点から、どの学年につきましても、「参観は当該学年の保護者のみ」とさせていただいたため、全ての保護者の皆様、地域の皆様に見ていただくことができないのが本当に心苦しいです。どうぞご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

長寿命化改修工事について

日本一長いろうか(今は2位になったとか)を持つ、この晴嵐小学校の立派な校舎も随分と老

朽化が進んでいます。校長室に保管してある「晴嵐50年のあゆみ」という本には、ちょうど私が生まれた年(昭和38年)の9月1日に新校舎(この校舎:以前の校舎は、今よりも少し西側にありました)での学習が始まったと書いてありました。大津市でも一番古い校舎(建物)になっていると聞いています。「いよいよ建て替えることになるのだろうか」と思っていました。調査をしてもらったところ、「躯体(構造体)は十分に頑丈で、立て直す必要はない」との結果が出され、来年度(令和4年度)から、長寿命化改修工事(リフォーム)が始まることとなりました。

今現在確認できているところでは、令和4年度に仮校舎(体育館横)建設、令和5年度校舎東側(おそらく東館を含む)改修工事、令和6年度校舎西側改修工事の3年計画だということです。詳細につきましては、確認でき次第改めてお知らせいたします。